

米沢市SDGs「わたしのなせばなる」を紹介します

企業・団体名 株式会社リアクト米沢

代表者氏名 濱田 篤

関係するSDGsの目標（ゴール）に○を書いてください。（複数選択可）

①貧困	②飢餓	③保健	④教育	⑤ジェンダー	⑥水・衛生
⑦エネルギー	⑧経済成長・雇用	⑨イノベーション	⑩不平等	⑪持続可能な都市	⑫持続可能な生産と消費
⑬気候変動	⑭海洋資源	⑮陸上資源	⑯平和	⑰実施手段	

取組のタイトル

再生可能エネルギーから創出する新しい循環社会

取組の説明

※SDGsの各ゴールの達成にどのように貢献するかなどを記載してください。

※欄が不足する場合や写真・画像がある場合は任意様式（A4タテ）で提出してください。

株式会社リアクト米沢は「クリーンなエネルギー」と「こだわりの農産品」そして「新しい循環社会」を提案します。

〇クリーンエネルギー

リアクト米沢は REACTBIOGAS と共にバイオガス発電によってクリーンなエネルギーを作ります。これは温室効果ガスの削減、そして原子力発電・火力発電に変わる再生可能エネルギー発電の第一歩となります。

〇こだわりの農産品

リアクト米沢は自社ブランド”グリーンリアクトプロジェクト”により、地元農家さんと共に「思い」のこもったこだわりの農産品を皆様にお届けします。

グリーンリアクトプロジェクト

グリーンリアクトプロジェクトとは消費者の皆様と農家の「思い」が詰まった農場をつなぐプロジェクトの事です。

そして、リアクト米沢の「思い」も共にお届けします。

リアクト米沢は REACTBIOGAS が発電した電力の副産物を有機肥料化し、その有機肥料を使用した野菜・米・果物と「美味しい安全な農産品を届けたい」という思い、そのためにどうやって育てているかという農家の”ストーリー”。

「原子力発電でもない、火力発電でもないクリーンなエネルギー由来の有機肥料からの地域循環で新しい価値のある農産品を作りたい」というリアクト米沢の思いを合わせたこだわりの農産品です。

本年6月、グリーンリアクトプロジェクト第一弾として「米沢そだちのアスパラガス」を販売開始致します。

○新しい循環社会

リアクト米沢は地域の有機物・畜産廃棄物を原料に発電することにより、地域環境のエネルギー循環を皆様の目に見える形にし、誰しもがその一端を担っていることを明確化すると共に誰もが参加出来る循環社会の構築を提案します。

循環社会の構築

バイオガス発電プラントをハブとして電力は東北電力から電力を供給。

農家からの有機物・畜産廃棄物と地元住民・各商店からの食品残渣(ざんさ)を原料としてプラントに投入。副産物で有機肥料を生産し、地元農家とのコラボレーションでこだわりの農産品を生産し、消費者の皆様に消費していただき、残渣は再プラントに投入。

今までの家庭内・農家内循環から、一歩進んだ地域循環の構築を提案します。

リアクト米沢有機肥料

バイオガス発電消化液由来の有機肥料です。

塩害の心配がなく、硝酸態窒素未検出で皆さんに安心してお使いいただける安全で扱いやすい良質な肥料です。

この有機肥料がグリーンリアクトプロジェクトでのキーになっています。

株式会社リアクト米沢は上記の取り組みによって、SDGsを推進してまいります。



Asparagus



アスパラガス

米沢そだちの



自動



Green React Project

Green React Project